

腹部大動脈瘤ステントグラフト留置術 (AAA:EVAR 患者用クリニカルパス)

入院年月日: 20 年 月 日 退院予定日: 20 年 月

ID _____

患者氏名 _____ 様 主治医 _____

* 状況により予定が変更になる場合があります。ご了承ください。

	入院前	入院日～(手術前日)	手術当日(/)		術後1日目 病棟へ帰棟	2日目～退院
	入院申し込み	/ ~ /	手術前	術後(ICUまたは、12-1入室)	/	/ ~ /
検査・処置	術前の検査を行います 必要時:弾性ストッキングの採寸をします 歯科口腔ケア科の受診をします	入院時、検温を行います 必要時、追加の検査を行います 両下肢にマーキング(印つけ)をします(こすれないように注意しましょう)	検温(起床時・搬入前) 点滴をする前に、手術着に着替え、弾性ストッキングを装着します マーキングが薄くなったときは、つけ直しをします	検温:時間毎に行います 必要時、酸素吸入をします 弾性ストッキングは装着継続	検温:1日3回 回診時 防水テープを貼ります 歩行が出来るようになれば、弾性ストッキングを脱ぎます	朝、検温を行います 回診時 創の観察を行います 抜糸はありません 必要時:術後2日目頃 歯科衛生士が口腔評価とクリーニングを行います
薬	手術前の中止薬や内服している薬について薬剤師より説明をします 入院時、薬手帳や薬剤情報用紙をご持参ください	内服している薬・中止になっている薬を確認しますので入院時にご持参下さい 夕方、下剤を内服します 排便の状態を確認します	朝、必要な薬のみ内服します(看護師が薬を確認します) ()時:点滴をします 抗菌薬の点滴を行います	点滴・抗菌薬があります	点滴の終了後、抜針します 持参薬の再開は、看護師が説明するまで、お待ち下さい	必要時、薬剤師が説明に伺います 
安静・排泄		安静の制限はありません	手術室へ行く前に 排尿を済ませてください	ベッド上安静:横向きや、足を動かすことは出来ません 手術室で尿留置カテーテルを挿入しています	安静の制限はありません	尿留置カテーテルを除去します(管を抜いた後、尿が出にくい場合は、看護師にお知らせ下さい)
食事・飲水		制限はありません	_____時以降は、絶食です * 手術までは 飲んだり食べたりできません	麻酔医の指示で、飲水出来る時間まで飲むことが出来ません * 飲水が可能となる時間は、手術後にお知らせします	朝から 術前と同じ食事です	
清潔	入院後は、(女性)お化粧は落としてください (男性)下肢の剃毛をすることがあります * マーキング後は、シャワーの際にこすらないようにしましょう		起床後は 歯磨きをしてください 		術後、身体はタオルで拭きます * 防水テープ貼用後は、シャワー浴が可能です	
患者・家族への説明	<患者支援センター> 手術前の経過を説明します 今までの生活について伺います 不明な点は、患者支援センターに、ご連絡ください	看護師より説明 入院生活や予定について 手術前の説明・必要物品の確認 手術室看護師が訪問します 必要時、麻酔科医師が訪問します ICUまたは、12-1病棟の説明 手術と、術直後の物品を準備・確認します	手術予定時間 _____時 _____分頃 手術室へ行くときは、貴重品はご家族へ預けてください 	手術後、主治医から説明があります  創の痛みが強い時は、痛み止めを使用しますのでお知らせください	創の防水テープが剥がれたときは看護師にお知らせ下さい * 術後生活の注意点を説明します	退院日が決まりましたら退院の説明をします 退院は10時までとなっています ご協力をよろしくお願いいたします 退院オリエンテーション
医 事	入院生活のご案内・入院予約	医事課スタッフが訪問し、医療費の支払いや手続き等、不明な点やご質問がないか、声をおかけします	医事に関するおたずねがある場合は、医事課スタッフが説明します 看護師にお知らせ下さい		退院前日試算を行います 退院証明書をお渡しします	